

令和4年度 GIGA校内研修 実践報告

学校名 (中能登町立中能登中学校)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・GIGA推進方針の確認[短時間講習] ・中能登中学校タブレット使用ガイドの提案[短時間講習] ・行事での校内放送設備の利用[短時間講習] ・Teamsでの健康観察の方法[短時間講習] ・タブレット保管庫の使用方法[短時間講習] 	GIGA推進 教務 生徒会 養護教諭	新任式 入学式 生徒会認証式
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板の利用方法[若手研] ・Teamsを用いた教材・資料配布、宿題の提出方法[短時間講習] ・google Formsを用いた振り返りの活用方法[短時間講習] 	GIGA推進 生徒指導	生徒総会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・skymenu cloudの利用方法[短時間講習] ・デジタルドリル(e-ライブラリ)の授業利用の推進[短時間講習] 	GIGA推進 研究部	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・校内支援ソフトの使い方②(成績入力、通知表の印刷)[短時間講習] ・夏休みのタブレットの活用について[短時間講習] 	GIGA推進 教務	
中間目標	授業内の適用問題においてデジタルドリル(e-ライブラリ、ミライシード)を活用し、生徒の進捗を把握できるようにする。(全教員がデジタルドリルを使用できる状態にする。) 授業の振り返り等、各種アンケートをICT機器を利用して効果的に行う。		
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ミライシード、オクリンクの使用法[講習] ・ICTを使用した授業提案[模擬授業] 	GIGA推進 ICTサポーター	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・伝達講習[講習] ・デジタルドリル(ドリルパーク/ミライシード)の授業利用の推進[短時間講習] 	GIGA推進 ICTサポーター	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・教員用タブレットの使用法[講習] ・授業での生徒用タブレットの活用法[短時間講習] 	GIGA推進 研究部	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・自動採点ソフトの活用①[講習] ・ミライシード、ムーブノートの使用法[講習] 	GIGA推進 研究部	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みのタブレットの活用について[短時間講習] ・オンライン通信テスト[タブレット持ち帰り] ・自動採点ソフトの活用②[講習] ・GIGA公開研究発表会参加 伝達講習(羽咋中)[短時間講習] 	GIGA推進 教務部	
中間目標	授業で授業支援ソフト(skymenu,ミライシード)を活用できる (生徒がICT機器を用いた授業形態に慣れ、タブレットを活用できるようにする)		
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・授業でのタブレット使用の実践・紙面交流[教科部会] ・GIGA公開研究発表会参加 伝達講習(富来中)[短時間講習] 	GIGA推進 研究部	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器利用に関する教員アンケート[短時間講習] ・校内支援ソフトの使い方③(要録の作成)[短時間講習] 	GIGA推進 教務	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・進級業務について ・次年度に向けての反省と計画 	GIGA推進□	
目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」			
<ul style="list-style-type: none"> ①生徒がタブレットを道具として活用できるようにする ②全教員がICTの効果的な活用の共通理解→授業実践→評価・改善の体制づくりを行う 			

実施してきた内容が非常に具体的でわかりやすい。

1年間を通じて短時間での講習を中心に実施されていることで、途切れることなく校内研修が実施できている。

教員がICTの効果的な活用について共通理解を図り、PDCAサイクルを回すことにより、教員、生徒ともに活用に慣れてきている。

成果

- ・職員会議、校内研修内で短時間の講習会を実施することにより、講習会の時間を確保できるようになるとともに、職員に必要なタイミングで必要な情報を伝えることができるようになった。
- ・授業内でICTを活用する機会が増えたことで、職員・生徒と共にタブレットの活用に慣れてきている。

課題

- ・教科間でのICTを使用した授業の紹介をする時間が予定よりも少なくなった。
- ・ICTを活用が進んでいる教員と活用が進んでいない教員間の差が開いてきている。効果的なICT活用のための相互参観の機会を増やし、より校内研修を充実させる必要がある。